

こたえ

「相」を書こう

基礎⑧

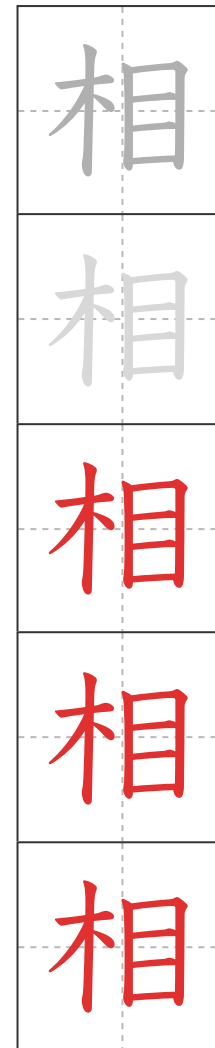
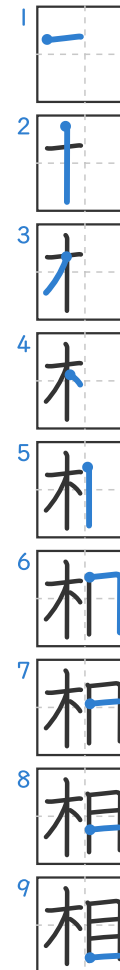
相

9画

ぶしゅ 目
(め)

意味	くん	おん
たがいに。	あい	ソウ
また、		
あいて。		

① 書きじゆんをたしかめて、5回書こう。



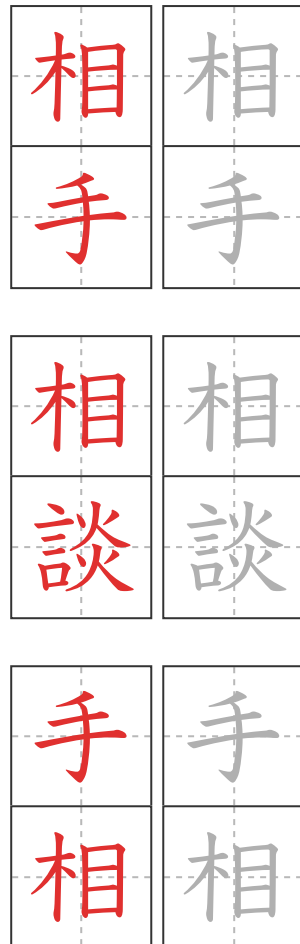
② ことばとれい文を読もう。★のことばをなぞって、書こう。

★相手 あいて
「相手を見る。」★相づち あいの
「相づちを打つ。」★相談 そうだん
「先生に相談する。」★相乗り あいの
「車に相乗りする。」★手相 てそう
「手相を見る。」

あいて

そうだん

てそう



③ 「相」を使って、文を作ろう。

先生に相談した。

おうちの方へ

- 「相」は9画。書き順の図の青い線は「いま書く画」、●は書きはじめ。3の文は一例です。
- 読みは、文部科学省「音訓の小・中・高等学校段階別割り振り表」で小学校に割り振られた音訓です。